

2025年度

個人申請(直接応募)の奨学金

以下の奨学金への申請希望者は、備考欄をよく読んで直接各財団のホームページから募集要項や申請書をダウンロードしてください。
各団体から取り寄せたり、小金井学生生活課窓口で受取を渡すものもあります。応募条件、応募期限などの詳細は必ず各自で募集要項を確認してください。
申請書類は、大学への提出ではありません。各募集要項にしたがって提出してください。
追加で募集があれば、随時更新していきます。

団体名	給付 or 貸与	金額	対象	応募締切	備考・併給可否等
公益財団法人 東京弁護士会育英財団	給付・ 貸与	自宅生 3万5千円/月 自宅外生 5万円/月	法曹たたらんことを志望するなどの意欲がある大学生 学業優秀かつ品行方正でありながら、経済的事由により修学が困難な学生	8月29日	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://www.toben.or.jp/know/activity/kueizaidan/ ※今年度より給付奨学金が新設されました。
菊地久治勉学奨励金	給付	入学金、授業料、施設費等学校納付金として 年間150万円を限度とする実費 ※支給額は国の実施する給付型奨学金制度による授業料等免除額を除いた学校給付金のみ	次のすべての要件を備えている方 ・佐倉市在住で、ひとり親世帯かつ低所得世帯の方 ・健康であり、学業成績、人物ともに優秀であること ※成績要件あり(A判定が1/3以上) ・学費の援助を必要とする家計状況の方 ・学部学生で満23歳未満 (大学の学部・学科・専攻等が概ね偏差値60以上であること、あくまで目安なので出願する前に個別に相談すること) ・国の実施する給付型奨学金を受給もしくは申請をしている方	8月29日	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 http://www.sakurashakyo.or.jp/m0204.html ※事前連絡の上、本人が窓口にて持参すること(郵送不可) ※推薦書はご自身で指導教員に依頼してください。推薦書には総長印が必要です。提出書類一式を揃えた上で8月20日までに小金井学生生活課に申し出てください。
令和7年度 河北町人材育成若者定着 促進事業給付金	返還 支援	大学等入学から卒業までに負担した入学金、 授業料、家賃、研修費、その他大学等に支払った経費の合計の3分の1以内の額(上限100万円)	1. 日本国内に所在する大学の最終学年に在学し、その年度内に卒業する見込みである方。 2. 大学等を卒業後、3年間以上河北町に住所を有する見込みである方。 3. 次のAまたはBのいずれかに該当する方。 A 河北町立小学校もしくは中学校を卒業した方。 B 申請する日の1年以前より親族(生計を同一にしている父母等)が河北町内に住所を有している方 4. 申請年度において、日本学生支援機構による給付型奨学金の奨学生である方。 ※令和7年度に限り、給付型奨学金の奨学生相当の方(給付型奨学金を受給していないが、親族の経済状況が給付型奨学金受給者と相当程度の者)も含む。 5. 応募者(学生)及び親族が町税等を滞納していない方。 6. 他の奨学金返還支援事業等の申請または認定を受けている方においては、他の奨学金返還支援事業による返還支援見込額等と本事業の給付見込額の合計額が、借りている奨学金額未満となる方。	8月29日	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://www.town.kahoku.yamagata.jp/curasi_tetuzuki/sienseidoiran/6710.html
一般財団法人 日本知財人材育成財団 正林真之記念奨学金	給付	48万円/年 (2年間)	以下、すべてに該当すること ・日本国籍を有すること ・国内の大学の理工系学部※に在籍する学部3年生であること ・応募締切日時時点で年齢25才以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること ※ 理工学部、理学部、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学部 応用物理主専攻) 家計基準・成績基準あり	8月31日	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://chizai.org/
公益財団法人 表備協会 (2次募集)	貸与	2万円/月	広島県内の高等学校を卒業し、東京都内並びにその周辺の大学に在学の人。 経済的理由により修学が困難な学生であること。 学習状況が良好であること。	9月30日	●詳細をwebサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://geibi-kyoukai.com/ ※他の奨学金との併用について併用可
令和7年度 新やまがた就職促進奨学金 返還支援事業 【企業連携支援枠】	返還 支援	2万6千円×令和7年4月以降に 奨学金の貸与を受けた月数 ＋10万円	・山形県内に居住し県内の高等学校、特別支援学校高等部、専修学校高等課程を卒業し、大学に在学している方 ・次の奨学金の貸与を受けている方 日本学生支援機構第一種奨学金(無利子) 日本学生支援機構第二種奨学金(有利子) 県内市町村が実施する奨学金 技能者育成資金 ・大学等を卒業後13か月以内に、山形県内に居住かつ登録企業等に正規雇用として就業し、その後5年間継続する見込みの方	9月30日	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://www.pref.yamagata.jp/110001/bunkyo/wakamonoseishounen/wakamono/syogakukin/sangyowaku.html
公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団 【追加募集】	貸与	<学部生> 6万円/月	学部生 沖縄県内に住所を有する者の子弟 学業、人物ともに優秀かつ経済的理由により学費の支弁が困難と認められる者 ※成績・家計基準あり	10月3日	●詳細をwebサイトで確認の上、各自申し込んでください。 (学部) http://www.oihf.or.jp/news/shogaku/r070703tsuka/daigaku/top.pdf ※他の奨学金との併用について 貸与型:不可/給付型:可 (併用は可)
CWAJ奨学金 ①海外留学大学院女子奨学金 ②外国人留学生大学院女子奨学金 ③視覚障害学生海外留学大学院奨学金 ④視覚障害学生奨学金	給付	①350万円 ②200万円 ③300万円 ④100万円	①日本国籍あるいは日本国特別永住権を持つ女性で、海外の大学院で学位取得を目指す者 ②日本国以外の国籍を持ち、かつ日本国特別永住権を持たない女性で、日本の大学院博士課程で博士号取得を目指す者 ③日本国籍または日本国特別永住権を持つ視覚障害のある男女で、海外の大学院等へ留学を希望する者 ④日本国籍あるいは日本国特別永住権を持つ視覚障害のある男女で、日本の大学、大学院で進学を希望する者	①10月6日 ②10月6日 ③11月7日 ④11月7日	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 https://cwaaj.org.jp/ ①②については英語での応募のみ ※応募詳細は7月上旬公開予定
New ! 公益財団法人 ヤマハ発動機スポーツ振興財団	給付	助成種類により異なる	世界にはばか遠しい人材育成を目的としたスポーツに関する助成。	10月31日 正午	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 https://www.ymfs.jp/support/
公益財団法人 交通通児育英会	貸与 給付	<学部> 4万・5万・6万円/月(選択) (うち2万円は給付) 入学一時金40～80万円(1年次1回限り貸与)	保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生であること。 応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含む。 (申込時25歳までの方)	10月31日	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 https://www.kotsuji.com/ ※大学の推薦書が必要です。提出する10日前までに提出書類一式を揃えて、小金井学生生活課に申し出てください。
公益財団法人 鹿児島県育英財団	返還 支援	大学(学部)在学中に借り受けた機構奨学金 または鹿児島県育英財団奨学金の全額	鹿児島県内の高等学校を卒業した者 ・次年度中に卒業予定の者 ・日本学生支援機構第一種奨学金もしくは鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者、又は受けていた者 ・大学等を卒業後、鹿児島県内企業等に就業する意志があり、かつ県内居住を希望する者	11月28日	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 http://www.kagoshima-ikuei.jp/wish/return_support_university/
三重県地域と若者の未来を拓く学生 奨学金返還支援事業	返還 支援	助成金額 上限100万円 (在学中に借入予定の奨学金総額の1/4) ※大学卒業後、居住と就業の条件を満たし、4年間経過後に助成金額の1/3を交付し、8年間居住後に残額を交付	・大学の最終学年またはその1年前の学年の学生 ・日本学生支援機構第一種奨学金またはこれに準ずる奨学金を借入、返還予定の方(県外在住、県外大学等在学の場合は、第二種奨学金も対象) ・令和8年3月31日時点で35歳以下の方 ※三重県への定住を希望すること(公務員は除く)	12月19日	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 https://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/miesalon/74737039887_00002.htm
New ! 徳島県 奨学金返還支援制度	返還 支援	(1)日本学生支援機構無利子奨学金借受総額 の1/2(上限額125万円) (2)日本学生支援機構有利子奨学金借受総額 の1/3(上限額85万円)	次の各項目のいずれにも該当する方 ・日本学生支援機構奨学金等の無利子奨学金または有利子奨学金の貸与を受けている者、または受けていた者 ・徳島県内の事業所に正規職員として就業を希望する方(公務員を除く) ※大学等を卒業をした翌年度の9月末までに就業を開始する必要がある。 「令和7年度(令和8年3月に限る)」・「令和8年度(令和9年3月以外も含む)」に、「修業年限以内」に卒業する予定の方 ・大学等を卒業後、徳島県内に住所を有する予定の方	1月23日	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokat/sangyo/shushokushien/5048099/
東京都福祉保健財団 【高齢分野】 介護職員奨学金返済・育成支援事業	返還 支援	奨学金返還相当額 の支援	都内の介護事業所等に介護職員として就職した場合に、奨学金の返還が支援される制度です。 (対象となる奨学金) 日本学生支援機構、地方公共団体、学校等(対象者) ・就職以前に介護職員として通算6ヶ月以上の勤務経験がない方(学生時代のアルバイト等の経験を除く) ・介護福祉士となる資格を有しておらず、奨学金を返済中の方。	財団にお問合せください	●詳細をWEBサイトで確認の上、各自申し込んでください。 詳細等のお問い合わせは財団にお問い合わせします。 公益財団法人東京都福祉保健財団 福祉情報部福祉人材対策室 介護人材育成担当 TEL 03-6302-0280/E-mail syogakukin@fukushizaidan.jp
一般財団法人 全国大学生協連奨学財団	給付	12万円	以下の各項目全てに該当する学生 ・大学生協のある大学の学生 ※大学生協の組合員でない大学生も応募できます。留学生は組合員に限ります。 ・扶養者死亡後原則として1年以内の応募のこと ・扶養者死亡時点において学籍がある学生	随時	●詳細をwebサイトで確認のうえ、各自申し込んでください。 https://www.univcoop.or.jp/syogakuzaidan/